

先日はアンケートに御協力いただきありがとうございました。御協力いただきました「児童発達支援評価」の集計結果と今後の改善に向けての取り組み状況について、以下の通り御報告させていただきます。

令和5年度 **保護者等向け** 児童発達支援評価表

集計結果：回答率63% (配布数 48名 回答数30名)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	
環境・体制整備	①	福祉支援センターの設備は、子どもの活動において十分か	26	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 廊下がとても暗い。靴箱が子ども自身では届かない高さのものであったり、トイレが狭くサポートしづらい等、先生が様々な工夫をしてくれているが施設の老朽化もあり設備は十分とは言えない。 廊下が冷たい。トイレがレトロなので改善されるとうれしい。 設備は古いですが、子供が快適に過ごせるよう工夫されています。 老朽化で冬は寒い。 	<ul style="list-style-type: none"> 経年による劣化があることでご不便をおかけしております。室内の温度対策として、今年度も廊下には、夏季は、サーキュレーター、冬季は簡易ヒーターを増設して対応をさせていただきました。また、北側になる保育室には、カーペットの下に緩衝マットを敷くことで床の硬さ、寒さに対応させていただきました。 また、児童トイレにつきましては、床にフロアマットを敷く、手すりの増設等（施工予定）を行っています。古さに関しましては、現状の施設での対応となりますが、引き続き衛生的で明るい環境づくりを心掛けていきます。 施設の活動スペースや職員の配置数に関しては共に法令を遵守しておりますが、ご指摘いただいた様な状況にならないように今年度の支援をクラスで振り返りながら、今後に生かしていきます。
	②	職員の配置は適切か	27	3	0	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが一人でいる時もあると楽しく遊ばせてもらえていないのではと感じることがあります。 職員が多くなり手厚く感じる。 	
適切な支援の状況	③	個別支援計画は、子どもの課題や保護者ニーズが含まれているか。	29	1	0		<ul style="list-style-type: none"> 新規の方は、利用相談時に希望をお聞きしながら、継続児は、昨年度末のクラス担当から引継ぎを受けてお子様ひとりひとりの課題に合わせた個別支援計画書を作成しております。また、年度当初（利用開始時）の面談、中間の面談、後期の面談を保護者様と行い御家庭や園でのご様子をお聞きしながら状況に合わせて計画の見直しを行いました。ご指摘いただいた通り、センターさくらは、小さな集団での母子療育で、一日の流れは一斉の活動になりますが、課題などは、同じ活動をしておりますが、お子様ひとりひとりの「ねらい」を事前にクラスミーティングで話し合いスタッフ間で共有して支援にあたらせていただいております。事前にお子様の今日の「ねらい」を保護者様にお伝えすることが不足していたと思います。今後はお伝えできるように工夫をしていきます。
	④	個別支援計画に沿った支援が行われているか	28	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに「こうかかわって欲しい。」と言ったことがなされていない。 	
	⑤	療育の内容は、子どもの課題に沿って工夫されているか	26	4	0	<ul style="list-style-type: none"> 全員で同じことをするので個人の課題にあっているかといわれると謎です。 苦手な事を底上げしつつ得意な事も伸ばしてくれています。 	

保護者への説明等	⑥	運営規定・利用者負担について説明がなされたか	30	0	0	・契約時にていねいに説明していただきました。	・運営規程と利用料につきましては、継続の方は、新年度契約更新時に重要事項説明書の配布を行い、オリエンテーションにて変更点についての説明を行っています。新規の方は、契約手続き時に重要事項説明書を使用して説明させていただいております。不明な点等ございましたらいつでもお声掛けください。
	⑦	個別支援の内容が丁寧に説明されたか	29	1	0	・面接時に丁寧に説明していただいています。	・年3回（初回面談・中間評価・後期評価）の面談にてお子様の成長の様子についてお話をさせていただいております。面談時には、ご家庭での様子などもお聞きすることによってお子様の成長を一緒に考え、支援に生かさせて頂いております。定期面談以外でも、ご希望があれば面談できますのでお声かけください。
	⑧	保護者に対して、子どもの特性等を理解していくための支援が行われているか	28	2	0	・そのような機会が無かった。 ・年の後半にOT・STの先生方からの勉強会があったが、もう少しそのような会があったら良かった。	・集団活動の中にOT、ST、PTなどの専門職が入ることで、活動中や課題の設定などについて、専門的なアドバイスをいただいております。また、一緒に登所される保護者さまとも、活動の中でお子様の得意や苦手と一緒に共有しながら、次のステップにつながる経験の場を設定してきましたが説明不足の点があったかもしれません。活動中やご家庭で、気になる事や疑問に思ったことなどありましたら、お伝えください。お子様の課題に対してお子様の成長を一緒に考えていけたらと思います。
	⑨	保護者と子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	3	0	・わかっている時もあれば、放置されているのかな？と思うときもあります。 ・どの先生も子どもの個性をしっかり理解してくださっています。	・クラスごとに年齢に合ったテーマを決めて懇談会や専門の先生の勉強会を行わせていただいております。来年度は、専門の先生方からの勉強会をさらに充実させていけたらと計画中です。
	⑩	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	2	0	・助言をもっとして欲しいです。	
	⑪	父母会の活動の支援や、保護者会の開催により保護者同士の連携が支援されているか	26	4	0	・他の年齢（学年）の保護者との交流はなかなか難しい。	・親の会（わたぼうし会）さん主催で月1回親の会を開催していただいております。月ごとに保護者の皆様で話し合っってテーマを決めていただき勉強会や、わたぼうしOBさんのリアルなお話会なども行われており他クラスの保護者様との交流の場でもあります。センターはわたぼうし会開催につきましては、場所の提供、参加者のお子様の保育に関わらせていただいております。引き続き、保護者同士の連携の確保に努めていきます。
	⑫	子どもや保護者からの相談や申入れについて、迅速かつ適切に対応されているか	28	2	0	・相談したいときなどにすぐに対応して下さるのでとても心強いです。	・年3回の定期面談に限らず、ご希望があれば面談できますので、お声かけください。
	⑬	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	2	0		
	⑭	個人情報の取扱いに十分注意されているか	30	0	0		

非常時等の対応	⑮	緊急時対応、感染症対策等が保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	18	10	2	・訓練についてはわかりません。	・非常災害対策計画書をもとに前期・後期と年2回の避難訓練を行いました。実施曜日により参加できないお子様もいらっしゃいますので、職員間では、マニュアルを作成し、災害時には安全に避難できるように努めてまいります。また、引き続き感染症対策を行い予防に努めていきます。また、緊急対応としましては、お子様の健康状態急変等に備えて、協力医療機関と連携し適切な対応に努めます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	9	5	・訓練についてはわかりません。	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	28	2	0	・通所する日は楽しそうに準備をしています。	・引き続き、保護者さまと一緒にお子様の成長を応援しながら、センターでの活動に参加して良かった。と思っただけのように、課題や遊びの設定など工夫していきたいと思っております。 ・今年から年長児対象の午後クラスを開催させていただいております。お子様の普段の教育の場である保育園や幼稚園での集団生活の時間を増やし、園と情報連携することで、就学前の大切な一年間を支援につながったと思っております。来年度は、3歳児（併用クラス）のセンター利用回数が2回から3回になり、3歳児の療育の機会を増やします。
	⑱	福祉支援センターの支援に満足しているか	28	2	0	・親子通所なので親もたくさん関わられるのがとても良いと思います。大変満足しております。	

その他意見等

・いつも私達親子に寄り添い、親身に支援していただきありがとうございます。毎日一緒にいると忘れてしまう子どもの良い所を、この場所に来る度に先生方が改めて気づかせてくださります。大変なことは多いですが、子どもの成長を見守って下さる方がいることに安心と感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

・たくさんの先生方、保護者さまと関わることができとても楽しく通所させていただいております。子どもの良いところをたくさん見つけて褒めてくださるので自信を身につけたように感じます。療育中、積極的に行動する様子をたくさん見ることができてとても嬉しく思いました。来年度もよろしく願いいたします。

・他事業所や外来リハビリなども利用していますが、こちらの先生方が、1番の相談先（支援者）という感覚です。子どもにどのように関わるとよいのか目の前でモデリングしてもらうことで、保護者も自然とそういった姿になれたり、通所頻度は多くないにしても、明らかに成長が見てとれ、本当にお世話になりありがとうございます。貴重な母子通所は、今思うと楽しく素晴らしい時間です。仕事の調整など大変な時もありましたが、通ってよかったと思っています。

・職員の方々が皆、娘にも私にも優しくしていただき本当に感謝しております。療育の時間がとても居心地がよく大変満足しております。

・今年は毎回療育内容の狙いや目的が分かりやすく、先生方の関わりも濃くてありがたかったです。子の得意、不得意がより明確に認識することができました。（療育のテーマによって。）ただ、幼稚園訪問に行かれた後、ゆっくりその話を聞くことができなかったのが残念です。文章でも良いので詳しく知りたかったです。

・職員が多いのと、（仕方ないですが）荷物が多いなあ。と感じています。

【センターより】

・登所を楽しみにしているとのことご意見をいただきありがとうございます。子どもたちがやってみたいと進んで参加できる課題が多くなるよう工夫し、たんぼぼではたくさんの成功体験を積んで自信をつけて欲しいと思っております。また、母子通所に対しても通われる保護者様には大切なお時間をいただき大変な面もあるかと思いますが、コメントしていただいた様に、保護者さまと一緒にスタッフもお子様の成長の場面に立ち会うことができ、たくさんの笑顔や力をいただいております。また、今年度も午後クラスの開催やわたぼうし会の運営など保護者の皆様には御協力いただきありがとうございます。引き続き、保護者様と一緒にお子様の成長を願い支援の充実を図るため職員一同努力をしていきたいと思っております。利用していただく中で何かお気づきの点がございましたら、面談以外でも、お気持ちを聞かせていただきたいと思いますと思っておりますので、お気軽にお声かけください。